

平成30年度 中津川市病院事業会計補正予算書

平成30年9月補正

目 次

平成 30 年度	中津川市病院事業会計補正予算	4
平成 30 年度	中津川市病院事業会計補正予算実施計画	6
平成 30 年度	中津川市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書	8
平成 30 年度	中津川市病院事業会計予定貸借対照表	11
平成 30 年度	中津川市病院事業会計補正予算説明書	23

平成30年度中津川市病院事業会計補正予算（第1号）

（総則）

第1条 平成30年度中津川市病院事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 平成30年度中津川市病院事業会計の予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出は、次のとおりとする。

（科目）		（既決予定額）	
第1款	病院事業収益	10,565,953 千円	収
第1項	医業収益	9,104,237 千円	
第1款	病院事業費用	11,089,253 千円	支
第1項	医業費用	10,250,884 千円	

平成30年 8月30日 提出

支出の予定額を次のとおり補正する。

	(補正予定額)	(計)
入	15,500 千円	10,581,453 千円
	15,500 千円	9,119,737 千円
出	15,500 千円	11,104,753 千円
	15,500 千円	10,266,384 千円

中津川市長 青山 節児

平成30年度 中津川市病院事業会計補正予算実施計画（税込み）

収益的収入及び支出

収入

款	項	目
1 病院事業収益		
	1 医業収益	
		3 その他医業収益

支出

款	項	目
1 病院事業費用		
	1 医業費用	
		7 その他医業費用

(単位：千円)

既決予定額	補正予定額	計	備考
10,565,953	15,500	10,581,453	
9,104,237	15,500	9,119,737	
630,472	15,500	645,972	

(単位：千円)

既決予定額	補正予定額	計	備考
11,089,253	15,500	11,104,753	
10,250,884	15,500	10,266,384	
6,000	15,500	21,500	

平成30年度 中津川市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書 [全体] (間接法)

(平成30年 4月 1日 から 平成31年 3月31日 まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	▲ 499,806
減価償却費	771,956
長期前受金戻入額	▲ 57,093
長期前払消費税の増減	▲ 2,342
受取利息及び配当金	▲ 10
支払利息及び企業債取扱諸費	99,160
固定資産除却費	14,337
未収金の増減額	▲ 32,261
貯蔵品の増減額	3,845
未払金の増減額	▲ 155,869
引当金の増減額	104,324
小計	246,241
受取利息及び配当金	10
支払利息及び企業債取扱諸費	▲ 99,160
業務活動によるキャッシュ・フロー	147,091

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	▲ 644,311
長期貸付金の貸付による支出	▲ 30,319
長期貸付金の回収による収入	2,200
短期貸付金の回収による収入	20,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 652,430

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入による収入	300,000
一時借入金の返済による支出	▲ 20,000
建設改良費の財源に充てるための企業債による収入	594,500
建設改良費の財源に充てるための企業債の償還による支出	▲ 961,692
他会計からの出資による収入	623,797
リース債務の支払による支出	▲ 15,113
財務活動によるキャッシュ・フロー	521,492

資金増加額	16,153
資金期首残高	986,619
資金期末残高	1,002,772

平成30年度 中津川市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書 [中津川市民病院] (間接法)
 (平成30年 4月 1日 から 平成31年 3月31日 まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	▲ 260
減価償却費	530, 143
長期前受金戻入額	▲ 40, 408
長期前払消費税の増減	▲ 25, 164
受取利息及び配当金	▲ 10
支払利息及び企業債取扱諸費	39, 410
固定資産除却費	9, 337
未収金の増減額	▲ 37, 895
貯蔵品の増減額	2, 865
未払金の増減額	▲ 26, 445
引当金の増減額	102, 371
小計	553, 944
受取利息及び配当金	10
支払利息及び企業債取扱諸費	▲ 39, 410
業務活動によるキャッシュ・フロー	514, 544

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	▲ 635, 052
長期貸付金の貸付による支出	▲ 22, 399
長期貸付金の回収による収入	1, 000
短期貸付金の回収による収入	20, 000
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 636, 451

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費の財源に充てるための企業債による収入	594, 500
建設改良費の財源に充てるための企業債の償還による支出	▲ 534, 683
他会計からの出資による収入	357, 627
リース債務の支払による支出	▲ 11, 592
財務活動によるキャッシュ・フロー	405, 852

資金増加額	283, 945
資金期首残高	597, 889
資金期末残高	881, 834

(平成30年 4月 1日 から 平成31年 3月31日 まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	▲ 499,546
減価償却費	241,813
長期前受金戻入額	▲ 16,685
長期前払消費税の増減	22,822
支払利息及び企業債取扱諸費	59,750
固定資産除却費	5,000
未収金の増減額	5,634
貯蔵品の増減額	980
未払金の増減額	▲ 129,424
引当金の増減額	1,953
小計	▲ 307,703
支払利息及び企業債取扱諸費	▲ 59,750
業務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 367,453
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	▲ 9,259
長期貸付金の貸付による支出	▲ 7,920
長期貸付金の回収による収入	1,200
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 15,979
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
一時借入による収入	300,000
一時借入金の返済による支出	▲ 20,000
建設改良費の財源に充てるための企業債の償還による支出	▲ 427,009
他会計からの出資による収入	266,170
リース債務の支払による支出	▲ 3,521
財務活動によるキャッシュ・フロー	115,640
資金増加額	▲ 267,792
資金期首残高	388,730
資金期末残高	120,938

平成30年度 中津川市病院事業会計予定貸借対照表[全体] (税抜き)

(平成31年3月31日)

資 産 の 部

(単位：千円)

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土地		1,132,439	
ロ 建物	12,231,086		
減価償却累計額	<u>▲ 5,882,011</u>	6,349,075	
ハ 建物附属設備	3,442,662		
減価償却累計額	<u>▲ 2,855,847</u>	586,815	
ニ 構築物	500,605		
減価償却累計額	<u>▲ 349,118</u>	151,487	
ホ 機械及び装置	162,506		
減価償却累計額	<u>▲ 124,353</u>	38,153	
ヘ 車両	41,518		
減価償却累計額	<u>▲ 37,249</u>	4,269	
ト 器械備品	5,519,802		
減価償却累計額	<u>▲ 4,021,611</u>	1,498,191	
チ リース資産	73,236		
減価償却累計額	<u>▲ 59,091</u>	14,145	
ヌ その他有形固定資産	18,476		
減価償却累計額	<u>0</u>	<u>18,476</u>	
有形固定資産合計			9,793,050

(2) 無形固定資産

イ 電話加入権		1,731	
ロ その他無形固定資産		<u>140</u>	
無形固定資産合計			1,871

(3) 投資その他の資産

ロ 修学資金貸付金		308,840	
ハ 就職準備資金貸付金		1,800	
ニ 長期前払消費税及び地方消費税		<u>389,359</u>	
投資合計			<u>699,999</u>

固定資産合計 10,494,920

2 流動資産

(1) 現金預金		1,002,772	
(2) 未収金	1,398,987		
貸倒引当金	<u>▲ 2,327</u>	1,396,660	
(3) 貯蔵品		<u>104,574</u>	
流動資産合計			2,504,006

資産合計 12,998,926

(単位：千円)

負債の部

4	固定負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>5,747,859</u>		
	企業債合計		5,747,859	
	(2) リース債務		13,074	
	(3) 引当金			
	イ 退職給付引当金	<u>1,816,485</u>		
	引当金合計		<u>1,816,485</u>	
	固定負債合計			7,577,418
5	流動負債			
	(1) 一時借入金		300,000	
	(2) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>770,390</u>		
	企業債合計		770,390	
	(3) リース債務		8,382	
	(4) 未払金		629,107	
	(5) 預り金		43,563	
	(6) 引当金			
	イ 退職給付引当金	<u>88,693</u>		
	ロ 賞与引当金	<u>222,211</u>		
	ハ 法定福利費引当金	<u>46,868</u>		
	引当金合計		<u>357,772</u>	
	流動負債合計			2,109,214
6	繰延収益			
	(1) 長期前受金			
	イ 寄附金	71,901		
	収益化累計額	<u>▲ 66,388</u>	5,513	
	ロ 補助金	952,209		
	収益化累計額	<u>▲ 565,296</u>	386,913	
	ハ 負担金	502,805		
	収益化累計額	<u>▲ 407,094</u>	95,711	
	ニ 受贈財産評価額	15,523		
	収益化累計額	<u>▲ 14,747</u>	776	
	ホ 助成金	55,859		
	収益化累計額	<u>▲ 37,906</u>	<u>17,953</u>	
	繰延収益合計			<u>506,866</u>
	負債合計			10,193,498

(単位：千円)

資 本 の 部

7 資本金			<u>13,993,395</u>
8 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ロ 補助金	28,128		
ハ 負担金	<u>8,550</u>		
資本剰余金合計		36,678	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処分利益剰余金	<u>▲ 11,224,645</u>		
利益剰余金合計		<u>▲ 11,224,645</u>	
剰余金合計			<u>▲ 11,187,967</u>
資本合計			<u>2,805,428</u>
負債資本合計			<u>12,998,926</u>

注記 [全体]

I. 重要な会計方針

平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

- 1 固定資産の減価償却の方法
 - (1)有形固定資産（リース資産を除く。）
 - ・減価償却の方法
定額法による。
 - ・主な耐用年数

建物	10～40年
建物附属設備	6～39年
構築物	10～50年
機械及び装置	9～17年
車両	4～6年
器械備品	3～20年
 - (2)無形固定資産（リース資産を除く。）
定額法による。
 - (3)リース資産
 - ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価格を零にする定額法を採用している。
- 2 引当金の計上方法
 - (1)退職給付引当金
職員の退職給付の支給に備えるため、当事業年度末における退職給付の要支給額に相当する金額のうち「病院事業会計申し合わせ事項(退職給付引当金)」に基づき、一般会計が負担すると見込まれる金額を除く額を計上している。また、算定方法は簡便法を採用している。
 - (2)賞与引当金
職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき当年度の負担に属する額を計上している。
 - (3)法定福利費引当金
職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。
 - (4)貸倒引当金
債権の不納欠損による損失に備えるため、時効等により回収不能見込額を計上している。
- 3 消費税及び地方消費税の会計処理
消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当該事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行っている。

II. 予定貸借対照表等

- 1 みなし償却制度の廃止に伴う経過措置
平成26年3月31日における償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、平成26年3月31日以前に取得又は改良した資産で、取得又は改良した資産と補助金等との対応関係を個別に把握整理している。

III. リース契約により使用する固定資産

- 1 リース取引の処理方法
リース料額が300万円未満の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。
- 2 所有権移転外ファイナンス・リース取引
未経過リース相当

1年内	53,568円
計	53,568円

IV. その他の注記

- 1 引当金の取崩し
 - (1)賞与引当金の取崩し
当年度において、期末手当及び勤勉手当として769,601,000円を支給する予定であるため賞与引当金227,829,000円を取崩す予定である。
 - (2)法定福利費引当金の取崩し
当年度において、法定福利費として807,183,000円を支給する予定であるため、法定福利費引当金42,522,000円を取崩す予定である。
 - (3)貸倒引当金の取崩し
当年度において、不納欠損による損失を計上する予定であるため、貸倒引当金1,215,000円を取崩す予定である。

平成30年度 中津川市病院事業会計予定貸借対照表〔中津川市民病院〕（税抜き）

（平成31年3月31日）

資 産 の 部

（単位：千円）

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ	土地		656,474	
ロ	建物	5,400,803		
	減価償却累計額	<u>▲ 2,811,574</u>	2,589,229	
ハ	建物附属設備	3,271,012		
	減価償却累計額	<u>▲ 2,707,806</u>	563,206	
ニ	構築物	281,085		
	減価償却累計額	<u>▲ 170,537</u>	110,548	
ホ	機械及び装置	162,506		
	減価償却累計額	<u>▲ 124,353</u>	38,153	
ヘ	車両	17,568		
	減価償却累計額	<u>▲ 15,207</u>	2,361	
ト	器械備品	3,792,342		
	減価償却累計額	<u>▲ 2,646,700</u>	1,145,642	
チ	リース資産	56,611		
	減価償却累計額	<u>▲ 47,033</u>	9,578	
ヌ	その他有形固定資産	18,476		
	減価償却累計額	<u>0</u>	<u>18,476</u>	
	有形固定資産合計			5,133,667

(2) 無形固定資産

イ	電話加入権		1,731	
ロ	その他無形固定資産		<u>140</u>	
	無形固定資産合計			1,871

(3) 投資その他の資産

ロ	修学資金貸付金		227,650	
ハ	就職準備資金貸付金		1,800	
ニ	長期前払消費税及び地方消費税		<u>277,186</u>	
	投資合計			<u>506,636</u>

固定資産合計

5,642,174

2 流動資産

(1)	現金預金		881,834	
(2)	未収金	1,136,695		
	貸倒引当金	<u>▲ 2,145</u>	1,134,550	
(3)	貯蔵品		<u>69,869</u>	
	流動資産合計			2,086,253

資産合計

7,728,427

(単位：千円)

負債の部

4	固定負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>2,342,418</u>		
	企業債合計		2,342,418	
	(2) リース債務		10,058	
	(3) 引当金			
	イ 退職給付引当金	<u>1,533,241</u>		
	引当金合計		<u>1,533,241</u>	
	固定負債合計			3,885,717
5	流動負債			
	(2) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>343,875</u>		
	企業債合計		343,875	
	(3) リース債務		6,398	
	(4) 未払金		503,330	
	(5) 預り金		34,660	
	(6) 引当金			
	イ 退職給付引当金	12,594		
	ロ 賞与引当金	164,753		
	ハ 法定福利費引当金	<u>35,488</u>		
	引当金合計		<u>212,835</u>	
	流動負債合計			1,101,098
6	繰延収益			
	(1) 長期前受金			
	イ 寄附金	5,313		
	収益化累計額	<u>▲ 4,176</u>	1,137	
	ロ 補助金	446,723		
	収益化累計額	<u>▲ 269,210</u>	177,513	
	ハ 負担金	366,759		
	収益化累計額	<u>▲ 309,771</u>	<u>56,988</u>	
	繰延収益合計			<u>235,638</u>
	負債合計			5,222,453

(単位：千円)

資 本 の 部

7 資本金			<u>9,513,665</u>
8 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ロ 補助金	16,332		
ハ 負担金	<u>8,200</u>		
資本剰余金合計		24,532	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処分利益剰余金	<u>▲ 7,032,223</u>		
利益剰余金合計		<u>▲ 7,032,223</u>	
剰余金合計			<u>▲ 7,007,691</u>
資本合計			<u>2,505,974</u>
負債資本合計			<u>7,728,427</u>

注記

[中津川市民病院]

I. 重要な会計方針

平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

1 固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産（リース資産を除く。）

・減価償却の方法
定額法による。

・主な耐用年数

建物	10～39年
建物附属設備	8～39年
構築物	10～40年
機械及び装置	9～17年
車両	4～5年
器械備品	4～20年

(2)無形固定資産（リース資産を除く。）

定額法による。

(3)リース資産

・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価格を零にする定額法を採用している。

2 引当金の計上方法

(1)退職給付引当金

職員の退職給付の支給に備えるため、当事業年度末における退職給付の要支給額に相当する金額のうち「病院事業会計申し合わせ事項(退職給付引当金)」に基づき、一般会計が負担すると見込まれる金額を除く額を計上している。また、算定方法は簡便法を採用している。

(2)賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき当年度の負担に属する額を計上している。

(3)法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4)貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、時効等により回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当該事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行っている。

II. 予定貸借対照表等

1 みなし償却制度の廃止に伴う経過措置

平成26年3月31日における償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、平成26年3月31日以前に取得又は改良した資産で、取得又は改良した資産と補助金等との対応関係を個別に把握整理している。

III. リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

リース料額が300万円未満の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

IV. その他の注記

1 引当金の取崩し

(1)賞与引当金の取崩し

当年度において、期末手当及び勤勉手当として555,626,000円を支給する予定であるため賞与引当金155,765,000円を取崩す予定である。

(2)法定福利費引当金の取崩し

当年度において、法定福利費として579,858,000円を支給する予定であるため、法定福利費引当金29,013,000円を取崩す予定である。

(3)貸倒引当金の取崩し

当年度において、不納欠損による損失を計上する予定であるため、貸倒引当金1,111,000円を取崩す予定である。

平成30年度 中津川市病院事業会計予定貸借対照表[国民健康保険坂下病院] (税抜き)

(平成31年3月31日)

資 産 の 部

(単位：千円)

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ	土地		475,965	
ロ	建物	6,830,283		
	減価償却累計額	<u>▲ 3,070,437</u>	3,759,846	
ハ	建物附属設備	171,650		
	減価償却累計額	<u>▲ 148,041</u>	23,609	
ニ	構築物	219,520		
	減価償却累計額	<u>▲ 178,581</u>	40,939	
ヘ	車両	23,950		
	減価償却累計額	<u>▲ 22,042</u>	1,908	
ト	器械備品	1,727,460		
	減価償却累計額	<u>▲ 1,374,911</u>	352,549	
チ	リース資産	16,625		
	減価償却累計額	<u>▲ 12,058</u>	<u>4,567</u>	
	有形固定資産合計			4,659,383

(3) 投資その他の資産

ロ	修学資金貸付金		81,190	
ニ	長期前払消費税及び地方消費税		<u>112,173</u>	
	投資合計			<u>193,363</u>
	固定資産合計			4,852,746

2 流動資産

(1)	現金預金			120,938
(2)	未収金		262,292	
	貸倒引当金		<u>▲ 182</u>	262,110
(3)	貯蔵品			<u>34,705</u>
	流動資産合計			417,753

	資産合計			<u>5,270,499</u>
--	------	--	--	------------------

(単位：千円)

負債の部

4 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>3,405,441</u>		
企業債合計		3,405,441	
(2) リース債務		3,016	
(3) 引当金			
イ 退職給付引当金	<u>283,244</u>		
引当金合計		<u>283,244</u>	
固定負債合計			3,691,701
5 流動負債			
(1) 一時借入金		300,000	
(2) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>426,515</u>		
企業債合計		426,515	
(3) リース債務		1,984	
(4) 未払金		125,777	
(5) 預り金		8,903	
(6) 引当金			
イ 退職給付引当金	76,099		
ロ 賞与引当金	57,458		
ハ 法定福利費引当金	<u>11,380</u>		
引当金合計		<u>144,937</u>	
流動負債合計			1,008,116
6 繰延収益			
(1) 長期前受金			
イ 寄附金	66,588		
収益化累計額	<u>▲ 62,212</u>	4,376	
ロ 補助金	505,486		
収益化累計額	<u>▲ 296,086</u>	209,400	
ハ 負担金	136,046		
収益化累計額	<u>▲ 97,323</u>	38,723	
ニ 受贈財産評価額	15,523		
収益化累計額	<u>▲ 14,747</u>	<u>776</u>	
ホ 助成金	55,859		
収益化累計額	<u>▲ 37,906</u>	<u>17,953</u>	
繰延収益合計			<u>271,228</u>
負債合計			4,971,045

(単位：千円)

資 本 の 部

7 資本金			<u>4,479,730</u>
8 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ロ 補助金	11,796		
ハ 負担金	<u>350</u>		
資本剰余金合計		12,146	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処分利益剰余金	<u>▲ 4,192,422</u>		
利益剰余金合計		<u>▲ 4,192,422</u>	
剰余金合計			<u>▲ 4,180,276</u>
資本合計			<u>299,454</u>
負債資本合計			<u>5,270,499</u>

I. 重要な会計方針

平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

- 1 固定資産の減価償却の方法
 - (1)有形固定資産（リース資産を除く。）
 - ・減価償却の方法
定額法による。
 - ・主な耐用年数

建物	15～40年
建物附属設備	6～35年
構築物	10～50年
機械及び装置	9～17年
車両	4～6年
器械備品	3～20年
 - (2)リース資産
 - ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価格を零にする定額法を採用している。
- 2 引当金の計上方法
 - (1)退職給付引当金
職員の退職給付の支給に備えるため、当事業年度末における退職給付の要支給額に相当する金額のうち「病院事業会計申し合わせ事項(退職給付引当金)」に基づき、一般会計が負担すると見込まれる金額を除く額を計上している。また、算定方法は簡便法を採用している。
 - (2)賞与引当金
職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき当年度の負担に属する額を計上している。
 - (3)法定福利費引当金
職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。
 - (4)貸倒引当金
債権の不納欠損による損失に備えるため、時効等により回収不能見込額を計上している。
- 3 消費税及び地方消費税の会計処理
消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当該事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行っている。

II. 予定貸借対照表等

- 1 みなし償却制度の廃止に伴う経過措置
平成26年3月31日における償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、平成26年3月31日以前に取得又は改良した資産で、取得又は改良した資産と補助金等との対応関係を個別に把握整理している。

III. リース契約により使用する固定資産

- 1 リース取引の処理方法
リース料額が300万円未満の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。
- 2 所有権移転外ファイナンス・リース取引

未経過リース相当	
1年内	53,568円
計	53,568円

IV. その他の注記

- 1 引当金の取崩し
 - (1)賞与引当金の取崩し
当年度において、期末手当及び勤勉手当として213,975,000円を支給する予定であるため賞与引当金72,064,000円を取崩す予定である。
 - (2)法定福利費引当金の取崩し
当年度において、法定福利費として227,325,000円を支給する予定であるため、法定福利費引当金13,539,000円を取崩す予定である。
 - (3)貸倒引当金の取崩し
当年度において、不納欠損による損失を計上する予定であるため、貸倒引当金104,000円を取崩す予定である。

附 表

平成30年度 中津川市病院事業会計補正予算説明書

平成30年度 中津川市病院事業会計予算説明書 [中津川市民病院] (税込み)
 収益的収入及び支出

収入

款	項	目	節
1 病院事業収益			
	1 医業収益		
		3 その他医業収益	

支出

款	項	目	節
1 病院事業費用			
	1 医業費用		
		7 その他医業費用	

(単位：千円)

既 決 予定額	補 正 予定額	計	説明
8,023,841	15,500	8,039,341	
7,488,689	15,500	7,504,189	
493,393	15,500	508,893	
5,000	15,500	20,500	

(単位：千円)

既 決 予定額	補 正 予定額	計	説明
8,023,841	15,500	8,039,341	
7,869,439	15,500	7,884,939	
5,000	15,500	20,500	
5,000	15,500	20,500	